

広報

にしあいづ

吹雪なんかに 負けるか

1月15日から16日にかけて、冬季交流事業のためいわき市立豊間小学校5年生が町を訪れ、町内各小学校の5年生と交流しました。

16日には西会津中学校で雪上運動会が行われ、吹雪というあいにくの天気でしたが、児童たちは吹雪にも負けることなく元気にお互いの友情を深め合いました。



主な内容

- 申告納税相談がはじまります……………P2～3
- 学校名は「西会津小学校」に……………P4
- 人権作文コンテスト入賞作品紹介……………P5～7

Nishiaizu NO.628
2017 2月号
(平成23年)

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場
☎0241-45-4536 (企画情報課)
Eメール kikaku@town.nishiaizu.fukushima.jp
<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>

申告納税相談がはじまります！

町の申告受付期間は2／6～3／15です

町では、2月6日から町県民税の申告と所得税確定申告の相談受付を開始します。この申告相談は、平成22年中（1月から12月まで）の所得を申告していただくもので、平成23年度の町県民税や国民健康保険税などの課税の基礎となる大切なものです。

日程・会場については表のとおりです。必要書類などを持参し、忘れずに申告してください。

申告が必要な方

平成23年1月1日現在、町に住所がある方で、次のいずれかに該当する方は、申告が必要になります。

- ① 事業所得（営業・農業など）があった方
- ② 家賃、地代などの不動産所得があった方
- ③ 株式の配当や生命保険の満期による所得があった方
- ④ 年金収入とそれ以外の収入があった方
- ⑤ 給与所得者のうち
 - ・給与以外の収入がある方
 - ・給与を2力以上から受けた方
 - ・年末調整をしていない方（中途退社・パートなど）
 - ・給与収入が2千万円を超える方
- ⑥ 土地・建物などを売却した方
- ・勤務先から町に給与支払報告書が提出されていない方

※税務署で確定申告をする方や青色申告をする方、あるいは電子申告（e-TAX）をする方は、町の申告会場で申告の必要はありません。

期限まで申告を行わないと

所得税の場合は、損失の繰越などが認められなかったり、延滞税や無申告加算税が課せられたりする場合があります。町税においても、国保税の軽減が受けられなくなるほか、関係する証明書類の発行が受けられなくなるなどの不利益を受ける場合があります。

農業所得等の収支計算は経費のわかる書類などが必要です

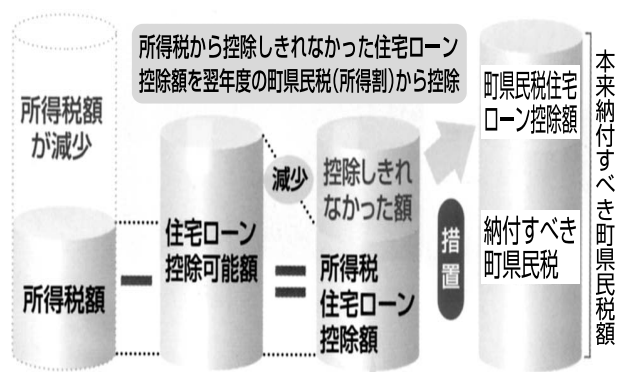
申告受付の際、収入・経費について確認をさせていただきますので、支払った内容と月日の分かる書類（領収書・通帳など）

を項目ごとにまとめて必ず準備してください。

なお、農業所得関係計算書については、各世帯に配布してありますので、事前に作成のうえ持参されますようお願いいたします。（農業所得関係計算書が作成されていない場合、受付を保留し再度申告に来ていただくことになります。）

申告を忘れないで！

税源移譲により所得税から住宅ローン控除を引ききれなかった分は、町県民税（所得割）から控除できる場合がありますので、年末調整されていない方は忘れずに申告してください。



これまで所得税から控除できた住宅ローン控除額が減少

昨年と変わった主な点

◆ 寄附金控除制度が改正されました

所得税の算定において、平成22年1月1日から12月31日までの間に行った、国または地方公共団体など（条例で定められた団体）に対する寄附金の控除の適用下限額が5千円から2千円になりました。この控除を受ける場合は、寄附先から寄附金の受領書の交付を受けて確定申告書に添付してください。

【問い合わせ先】

町民税務課税務係

☎ 45-2212

申告日程カレンダー

※ご協力をお願いします

- 1 混雑が予想されますので、指定日に申告されるようお願いいたします。
- 2 指定の日時以外に申告される場合は、事前に町民税務課税務係（45―2212）へ連絡してください。
- 3 午前・午後とも受付時間内に受付してください。

月	日	曜日	午前受付自治区	午後受付自治区	会場 受付時間
2	6	日	真ヶ沢・小屋	梨平・小山	奥川支所 ○午前 9時30分～11時 ○午後 1時～3時
	7	月	塩・下松	向原・道目	
	8	火	新町	杉山・宮野	
	9	水	出戸・山浦	松峯・極入	
	10	木	中ノ沢・中町	小綱木・大舟沢	
	11	金	弥平四郎・弥生		
	14	月	荒木・高目・平明	小清水・呼賀	町公民館 ○午前 8時30分～11時 ○午後 1時～4時
	15	火	原・滑沢	新村・樟山	
	16	水	漆窪・滝坂・井谷	柴崎・橋立	
	17	木	白坂・宝川	屋敷・檜木平・熊沢	
	18	金	徳沢	下野尻1・下野尻2	
	21	月	下野尻3・端村	上野尻1・上野尻2	
	22	火	上野尻3・上野尻4	上野尻5・上野尻6	
	23	水	八重窪・橋屋・戸中	塩喰・牧	
	24	木	萱本	松尾	
	25	金	尾登	下小島	
	26	土	予備日		
	28	月	安座	芹沼・堀越	
3	1	火	森野	上小島	
	2	水	青坂・小杉山・軽沢	程窪・泥浮山・長桜	
	3	木	西林・西林東	芝草	
	4	金	中野・大久保	西平・四岐・黒沢	
	7	月	牛尾・山口	縄沢・出ヶ原	
	8	火	1町内	2町内・3町内	
	9	水	4町内・6町内	5町内・西原	
	10	木	7町内・10町内	8町内	
	11	金	9町内1	9町内2	
	13	日	予備日		
	14	月	さゆりが丘	下小屋	
	15	火	予備日		

申告には次のものを
必ず持参ください

収入金額が分かる書類など必要な書類がない場合、原則として申告相談に応じることができません。

必要書類は、必ず準備の上、忘れずに持参ください。

◆印鑑

◆事業所得、不動産所得、配当所得、一時所得などの収入金額が分かる書類

◆給与所得の方は、勤務先から交付された源泉徴収票

◆諸控除の証明書、領収書（生命保険・個人年金控除証明書、建物地震（火災）保険証明書、国民年金の領収書、医療費の領収書など）

◆農業所得のある方は、水利費、土地改良費、農機具代（トラクター、コンバイン、田植機など）の領収書

◆税務署から確定申告書が送られてきた方は、その申告書

◆所得税の納付や還付がある場合は、通帳および通帳の印鑑

学校名は「西会津小学校」に

運動着・屋内用シューズも決定

町では、平成24年4月1日に開校する統合小学校の学校名を「西会津小学校」にすることとしました。今後、町議会に提案し、議決いただいて正式決定となります。また、この開校に向けて、町内各小学校の平成23年度の新入学児童から着用できるように、新しい運動着と屋内用シューズが決定されました。

学校名選定の経過

学校名の募集は、11月2日から12月20日までの期間で、町民の皆さんや町出身者の皆さんを対象に行い、町内外合わせて292名(のべ302名)の方々から、熱い思いのこもった95点の学校名を応募いただきました。

- H22.10.27 町小学校統合推進委員会第1回会議
11.24 町議会臨時会全員協議会
(学校名を募集し決定することを説明)
11.2 学校名募集
～12.20
12.22 第1次選定会(5点を選定)
12.27 町小学校統合推進委員会第3回会議
(候補となった学校名を報告)
H23.1.14 最終選定会(「西会津小学校」)
1.19 町議会臨時会全員協議会
(学校名を「西会津小学校」とすることを説明)

この応募を受けて、町では町長を審査長とした第1次選定会を開催し、応募された学校名1点1点を慎重に検討し、
①西会津小学校(126名応募)
②こゆり小学校(26名応募)
③さゆり小学校(26名応募)
④西会津学園小学校(6名応募)
⑤西会津中央小学校(5名応募)
の5点を候補として選定しました。
小学校統合推進委員会で意見を伺った後、学校名の最終選定会を開催し、候補5点の学校名の中から「応募された学校名の中で一番多く、広く町民の皆さんに親しまれ、愛される学校名であること」や「小中連携(二貫)教育を視野に入れ、西会津中学校と連携の図れる学校名であること」などの理由から、平成24年4月1日に開校する統合小学校の学校名は「西会津小学校」とすることにしました。
今後、「西会津町立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例」を町議会に提案し、議決をいただいて正式決定となります。

運動着・屋内用シューズも新しく

新しい小学校の運動着と屋内用シューズについては、保護者の負担軽減を図るため、平成23年度の新入学児童から着用できるように、また在校生(現1年生から5年生)も、買い換えの時に新しいも



- H22.11.15 町内販売業者説明会
11.18 町小学校統合推進委員会第2回会議
11.24 町議会臨時会全員協議会
(選定方法などの説明)
11.30 メーカーによるプレゼンテーション
第1次選定会(3点を選定)
12.8 各学校への展示
～12.14 アンケート調査
12.27 町小学校統合推進委員会第3回会議
(アンケート調査結果を報告)
H23.1.11 最終選定会(運動着・屋内用シューズ決定)
1.19 町議会臨時会全員協議会
(運動着・屋内用シューズ決定の説明)

のに更新できるようにとの考えから選定作業を進めてきました。

各学校の保護者代表5名と教職員代表5名の方々に選定委員をお願いし、各メーカーによるプレゼンテーションと一次選定会を開催し、運動着と屋内用シューズの候補を各3点選定しました。

また、選定された候補を各学校に展示し、児童および保護者、教職員そして保育所児童の保護者を対象としたアンケート調査を実施しました。

その後、最終選定会で、アンケート結果を尊重し一番希望の多かった候補を採用することとされ、運動着は紺を基調に襟の裏側が赤で、白いラインの入った運動着、屋内用シューズは白に青のラインの入ったシューズで、どちらも機能性の高いものに決定されました。

今後、町内の販売業者の方々を確定し、保護者の皆さんに購入していただきます。



新しい運動着と屋内用シューズ

【問い合わせ先】
教育課学校教育係

人権作文コンテスト入賞作品紹介

第30回中学生人権作文コンテスト県大会で、西会津中学校3年の薄上あおいさんが奨励賞に、2年の星牧さんが協議会長賞に選ばれました。

また、西会津中学校へ福島地方法務局長・県人権擁護委員連合会長感謝状が、贈られました。今月号では、入賞したお二人の作品を紹介します。

この機会に、みんなで人権について考えてみませんか。



人権（ヒューマン・ライツ）とは、一口でいえば私たちが社会生活において、幸福な生活を営むためにどうしても必要な権利です。この権利は、日本国憲法によって、すべての国民に保障されています。

私たちは、他人の基本的な人権をお互いに尊重しようとともに、それを自分たちの手で大切に守り育てていかなければなりません。（法務省HPより）

奨励賞

「共に生きること」

西会津中学校3年

薄上 あおい



「しんしょう」

みなさんは、こんな言葉を聞いたことがありますか。私はこの言葉を何度も聞いたことがあります。聞く度にいつもすごく嫌な気持ちになって、そして悲しい気持ちになるのです。こんな言葉が社会に広まってしまったことも、とても悲しいことではないのでしょうか。

「しんしょう」とは、「身体障害者」を略した言い方。目が耳が見えない聞こえない、脳に少しだけ異常がある、病気により手や足がスムーズに動かせない……。自分とたったひとつ違う所があるだけなのに、そういう人を見るとすぐ「しんしょう、しんしょう。」

と言ひ、その人を馬鹿にして楽しそうにしている人がいます。そんなことをして本当に楽しいですか。そんな言葉をつかって、いい気持ちになれますか。きっとそういうことを言う人は、軽い気持ちなんだろうと思います。でも、私はそういう行為は社会的に許されることじゃなく、許してはいけません。とだと思っています。一生懸命生きていて人を、馬鹿にしたたりけなしたりする権利なんて誰も持っていないからです。

ある日、私の身近でこんなことがありました。そのでき事が、障害者や老人の方と生きることについて考えるきっかけであり、そしてこの作文を書くように思ってきたきっかけでもあるのです。それは、もう少して1学期も終わる頃、私の通う学校でのことです。放課後部活が終わって私と友達、町のバスが来るバスターミナルの休憩室の近くで話していました。私の学校はバス通学の生徒も多く、部活が終わればバスが来るまでの待ち時間はみんなそこで集まって話したりしています。でも、バスと休憩室は中学生だけが利用するもの

ではなく、地域の方も利用します。

学校の近くには、授産所があるためそこに行っている方も多く利用しています。その日は、1人のおじさんが休憩室でバスを待っていました。すると、1年生の男の子がそのおじさんをからかって、走り回っているのが見えました。おじいさんは、体が不自由そうで杖を使って一歩一歩大変そうに歩き、何か話しているようでしたが言葉がはつきりしていませんでした。私はその光景を見て、心が熱くなり「これはいけないことだから注意しなきゃ」と思いました。でも、その気持ちと同時に一瞬とまどう自分もいました。私より近くで見ている人がたくさんいるのに誰も何も言わない、みんな何も思わないのだろうか、ここで注意する私が変だと思われるのだろうか、そんな風に感じたからです。でも、その時一緒にいた友達が男の子に「やめなよ」と一言強くいきました。私もその友達の状態で自分の気持ちを思い出し「そうだよ、やめなよ。」と続けました。すると男の子は「いやでも、あの人おもしろいんですよ。足おせえ

し、追いかけてくるし。」そういつて笑ってごまかしたのです。全然、反省していませんでした。何が悪いの？ときっと思っていただろうと思います。あの時は心から腹が立ちました。その子がしたことも、自分が一瞬でも自分の気持ちを疑ったことも、自分が友達のように強く注意できなかったことも。その子がしたことはまちがいです。絶対にだめなことだし、私達の何倍も長く、強く生きているおじいさんを馬鹿にするのはどんな偉い人でもできません。そんな思いを強く抱いていながらも、何もできなかったことが悔しく情けなく、自分は障害者や老人の方に何をしてあげられるのか、どうすればもっとみんなが助け合い、認め合える社会になるのか、分からなくなりました。

このことを母に相談すると、母はこんなことを、私に教えてくれました。自分が障害者に何かしてあげられる、それだけじゃなくて、障害者からもらうものもいっぱいある。障害がある子供達が通う学校や施設を何度も訪れたことのある母の一言だったので、とて

も深い言葉でした。私は今まで、障害のある人のために何かしてあげよう、してあげたい、そうばかり思っていました。でもそれは、優しさだけど、どこか自分のほうが上だ、そう思っている気がしました。友達と一緒にいれば、はげまし合ってお互いに成長できるように、障害がある、ないに関係なく人と人がふれあうことで、お互いが与えらうものがあるんだ、と思いました。私もこれからそういう思いで生活をして、困っている人がいたら手をさしのべられる、そんな当たり前のことが一番大切なのかなと思いました。そして私は、みんなに、なるべくたくさんの人にこのことを知ってほしい。障害者の人はたくさんのおすてきなモノを与えてくれる。こと。そして、世界65億人の人がみんなが笑顔で暮らせる社会が1秒でも早く実現することを願っています。

協議会長賞

「あおぞら」

西会津中学校2年

星 牧



私が小学校4年生になった春、とつぜん「あおぞら」と言う特別学級が出来た。

生徒は1人。数週間、「あおぞら」はクラスの話題になったが私は、あまり興味なかったと言うより、障害者に関心がなかった。

「障害者」かわいそう」当時の私はそんな最低なイメージを障害者につけていた。

「あおぞら」学級が出来て1年、「あおぞら」学級に新1年生が入って来た。車いすの男の子だった。入学式の時、一人「あおぞら」がらの車いすに座り若い女の先生に車いすを押してもらいながらニコニコの笑顔で入場して来たことを今でも時々思い出す。

ある日、図書室に本を借りに行ったら、車いすの男の子K君が本をいっぱい借りていた。

（あれを読むのかな？漢字も多いのに・・・）気になって、私は本を借りずに「あおぞら」教室に入った。4年生の時何回かは友達と入った事はあるけど、一人で入ったのは初めてだった。中には6人くらいの学年が違う生徒がいた。たまたまにK君をT先生が座らせていた。ベルトを取り、くつをぬがせ、抱っこでおろし、車いすを指定場所に置いた。少したってT先生が新聞を持って来てK君に渡した。私はT先生のとおりに行って聞いた。

「Kって新聞読めるんですか？難しい漢字もあるのに。」

「うん。K、漢字読めるよ。」先生の言葉に私はびっくりしたがそれ以上にびっくりした事がある。

Kが新聞を声に出して読んでいた。しかも、1年生では習わない（情報・仲間などなど。）T先生は、

「ほらね？」と笑顔で言った。T先生の言う通り、Kは普通の1年生よりいろいろな漢字が読める。障害というハンデを抱えながら毎

日いろんなことに挑戦し、一生懸命生きているKを見ていて、「障害者」かわいそう」と考えていた私はなんで勝手にそんなイメージをつけていたんだろう、Kは私達と同じように教室で勉強したり、障害があっても私達とほぼ変わらない生活を送っているのに。

6年生になって社会で人権を習った。その中には障害者差別というものがあつた。私はこの時自分が今まで障害者に対してイメージしていたことは障害者に対しての「差別」なのでは？と思いました。みなさんは「五体不満足」という本を書いた乙武さんをご存知ですか？「障害は不便です。だけど不幸ではありません。」そう仰った乙武さんは手と足が不自由な障害者です。

今の私は差別に対してこう思っています。差別ははずかしいこと。差別をする人間にこそ心に重い障害がある。

私達は今、大切なことを忘れています。いつ、自分も障害者になるか。障害者になって自分が差別されたらどんな気持ちになるか。日本はまだ障害者に関心が薄い

国です。でも、今の私達が障害者に関心を持ち一人一人が、障害者の住みやすい環境を心がければ、日本はもっと良い国になると思う。「差別を完全になくす」そのためには、障害があるなしに関わらず一人の人間として接すること、障害を正しく理解することが大切だと思う。

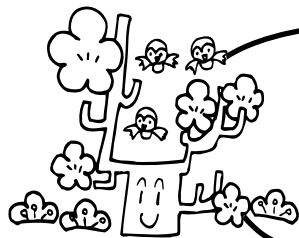
実際に、私の周りでも、障害を理解していないところがある。障害者は、普通の学校に来れない。免許がとれない。就職出来ない。誰かがいないと何も出来ない。など多くのまがいがある。障害があっても、免許だってとれるし、就職だって出来る。実際、目が見えない障害者でも、学校の教師をやっているのも少なくない。

Kもなんでもチャレンジする。だから、障害者には無限大の可能性があると私は思う。もしかしたら、「障害」この言葉が人が人を差別させているのでは？と時に思うことがある。どこかの国では、障害者を「チャレンジド」と言うといつか、聞いたことがあつた。チャレンジド、「チャレンジ」日本語で望む、いどむ。と言う意

味がある。これを聞いた時、なぜかうれしくなった。「障害者」にも出来ない。」の考えが「障害」チャレンジする。」になったからだ。日本も「身体障害者。」などというたつた文字の意味のない言葉より、「チャレンジド。」可能性がある。という呼び名の方が良いと思った。

最後に、K君とのふれあいを通して、私が感じたことは、差別などで「まだこれから」と言う未来の可能性をつぶしてほしくない。また、障害者だからと勝手なイメージをつけてほしくないということです。

若松人権擁護委員協議会、子どもの人権委員会発行の機関紙「会津っ子」から原文のまま掲載しました。



すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

ちよきん 貯筋運動で運動不足解消

～生活不活発病を予防しよう～

運動すると何がいの？

- 疲れにくい体をつくれます。
- リラックスさせてくれます。
- 血圧を正常化できます。
- バランス能力が向上し転びにくくなります。
- 骨を丈夫にできます。
- 病気になりにくくなります。



などの効果があります。

寒いからといって、こたつにこもっていませんか。
このように、体を動かさない状態が続くと、心身の活動性が低下し、それが原因で全身の機能までが衰弱してしまいます。これが「生活不活発病」です。
生活不活発病になると、家事、仕事、趣味やスポーツ、また人付き合いなどの意欲までが低下してしまいます。
そうなる前にまず予防。心身を活発に働かせることが第一です。
そこで、室内でできる「貯筋運動」をお勧めします。筋肉は使えば使うほど貯まります。

まずは体力チェック

次の項目で、当てはまるものはありますか。

当てはまるものが多い方は、筋力の低下が考えられます。

- 家の中でつまずくことがある。
- 階段を上るのに手すりを使う。
- タオルが固く絞れない。
- 片足立ちで靴下が履けない。
- 日中座っていることが多い。
- 何かにつかまらないとすぐに座った状態から立ち上がれない。



運動を始めるときの注意とポイント

かかりつけの医師に指示を受けてから始めましょう。

体調の悪いときは休むなど、無理をせず自分のペースで行いましょう。特に痛みがあるときは、運動を中止し医師に相談しましょう。

毎日こつこつと、長く続けていくと効果が出ます。

簡単にできる貯筋運動（片脚上げ）

まずは準備運動 ひざを伸ばして座り足首の曲げ伸ばしをします。

- ①片脚を伸ばしたまま持ち上げます。
- ②上げたまま5秒間止め、ゆっくりと下ろします。
- ③片脚ずつ、5～10回行います。



片脚は曲げておく

…いつでもどこでも筋力アップ
TV見ながら筋力アップ



まちの 話題



尊い人命を救う

喜多方地方広域市町村圏組合消防長から救急活動功労者の表彰を受けた西会津中学校を代表して、住吉哲也校長が12月28日に受賞の報告のため町長室を訪れました。

この受賞は昨年10月に中学校前のバス停付近に倒れている女性を生徒が発見し、校長を始めとする職員が救急車が来るまでの間、心臓マッサージやAEDを使つて的確な応急処置を行い人命救助した功績が認められたものです。



多くの人で賑わう

1月13日、毎年恒例の野沢初市が野沢駅前通りで催され、通りには多くの露店が軒を並べました。「荒市」と呼ばれる野沢初市ですが、今年は天気に恵まれ、多くの方が風車や起き上がり小法師などの縁起物を買求めるに訪れていました。



誰が一番多く取ったかな

1月17日、芝草保育所で行われた大会が行われました。先生が札を読み上げると、子どもたちはお目当ての札を探し、見つけると「ハイッ!」と元気に取りっていました。

大会終了後は、先生から子どもたちに手作りのメダルが贈られました。



栄誉をたたえて

元町議会議員で8月に亡くなられた荒海享雄さん（真ヶ沢）が旭日単光章を受章されました。

荒海さんは、昭和54年から平成3年までの3期12年にわたり町議会議員を務め、町政発展と議会運営に多大な貢献をされました。

伝達式は、12月20日に町役場で行われ、家族を代表して荒海享俊さんと三瓶たかさんに、会津地方振興局の畠利行局長から勲記と勲章が手渡されました。



経済産業大臣表彰を受賞

昨年、創立50周年を迎えた町商工会が、11月に行われた商工会法施行50周年記念式典・商工会全国大会で、経済産業大臣表彰を受賞されました。

今回の受賞は、地域の経済団体および中小企業の指導団体として組織運営と経営改善普及事業に尽力している功績が認められたものです。

この受賞の報告のため、12月22日に町商工会の渡邊忠会長らが町長室を訪れました。

生涯学習

新しい風、生涯学習。



今月号ではいつも片隅に小さく載せている生涯学習のマスコット「マナビイ」を紹介します。

- 1 名前の由来 生涯学習の「学び」とミツバチの英語「Bee」とを合わせて「マナビイ」と名づけられました。
- 2 特 徴 「学」という字の頭に角が3本あるように、学ぶことが好きな「マナビイ」にも触角が3本あります。もちろん遊びも大好き。よく学び、よく遊ぶ蜂です。
- 3 デザイン 石ノ森章太郎



野沢たけの子・おのもと桐っ子クラブ

1月8日に下野尻集会所で群生っ子クラブが、1月10日に町公民館で野沢たけの子クラブ・おのもと桐っ子クラブが合同で、また1月14日には奥川小学校で奥川クラブこめらっ子がそれぞれ「団子さし」を体験しました。

参加した子どもたちは、安全管理員の皆さんから「団子さし」の由来などを学び、団子のこね方からミズキの枝への飾り付け、そして作りたての団子の試食まで、時間が経つのも忘れて夢中になっていました。



奥川クラブこめらっ子



群生っ子クラブ



おのもと桐っ子クラブ（たこ揚げ）

また、群生っ子クラブは1月13日から2回シリーズでたこ作りとたこ揚げを、おのもと桐っ子クラブでは、1月24日にたこ揚げを体験しました。

冷たい風が吹く中、参加した子どもたちは、安全管理員の皆さんにたこの揚げ方などの指導を受けて、勢いよく揚がるたこに歓声を上げて楽しんでいました。

公民館では、このように年中行事や伝統文化の継承にこれからも努めていきます。

家庭でも、節々の年中行事や地域の行事に積極的に取り組んでいただき、子どもたちへの伝統文化の継承や郷土愛を育んでいただきたいと思います。

放課後子ども教室で正月行事を体験

第8回女性講座を開催

1月19日、町公民館でエコ教室を開催しました。『楽しくエコ活動に取り組もう』を目的に、江川サク子さん（牧）と佐藤マツ子さん（芝草）を講師に迎え、不要になった布を活用した環境にやさしいエコ布ぞうり作りを体験しました。

以前から布ぞうり作りに興味があったという受講生の皆さんは、講師に積極的に質問をして熱心に取り組んでいました。編みはじめや鼻緒付けなどの工程には苦戦していましたが、会場には仲のよい受講生たちの笑い声が聞こえ、和気あいあいと楽しみながら作ることができました。



「学校支援地域本部事業」 スキー指導者 養成講座を開催

町公民館では、1月22日と23日に「学校支援地域本部事業」によるスキー指導者養成講座をアルツ磐梯スキー場で開催しました。

この養成講座には小学校の先生や保護者合わせて14名が参加し、初級と中級の別れ、インストラクターからスキー技術の指導方法について実技を学びました。スキー指導者養成講座に参加した皆さんはこれから各学校のスキー教室などで、子どもたちにスキーの技術と楽しさを教えていくことになります。



「西会津町史」好評頒布中

平成21年度、全13巻が完成した西会津町史。ご家庭では何冊揃っていますか。

平成11年度に刊行した「第7巻宗教・文化資料」は、心のふるさとである産土の神社と祖先菩提の寺院の歴史と由緒を余すところなく収録しています。

町内の寺院などの仏像に関する記録、各種道中記や文芸・読み物・万歳台本、また近世農家の生活模様、婚礼儀式や師弟教育と教訓書など、現代に生きる私たちだけでなく、後世に至宝として伝えていかなければならない内容が満載です。

冬の余暇にぜひ手にとってみませんか。

野沢本町鎮座
諏訪神社絵図



頒布価格 6,500円／町内頒布価格 5,500円

【問い合わせ先】

町公民館 ☎45-3244

第1回町民カローリング大会 参加者募集！

子どもから高齢者まで年齢、性別や体力に関係なく誰でも気軽にできる楽しいコミュニケーションスポーツ、カローリングの第1回町民大会を開催します。

「カローリング」とは、氷上のスポーツ「カーリング」からヒントを得た床の上で行う競技で、相手チームのプレイヤーと交互にジェットローラーをポイントゾーンに向けて投げ得点を競います。



○日時 2月19日（土）午前9時～

○場所 さゆり公園体育館

○内容 小学生の部・一般の部に分かれ、1チーム3人で競技します。

【問い合わせ先】

町公民館 ☎45-3244

新郷分館 ☎47-2301

奥川分館 ☎49-2001

みんなの広場



西尾 公子さん
〔9町内2〕

◆ 柚木 羊子さん（1月号から）◆
◆ メッセージ ◆
いつも穏やかで静かな方です。
体に気をつけて仕事がんばってくだ
さい。

あなたの趣味は？
読書、絵画、音楽鑑賞

熱中していることは？
押し花、和紙ちぎり絵

あなたの特技は？
ぼた餅（おはぎ）作り（も
ちろんあんこも手作り）

あなたのモットーは？
誠心誠意

自分を一言で表現するとしたら？
優柔不断（夫には典型的
A型といわれます）

最近感動したことは？
鏡山へ登れたこと。飯豊
連峰が手に取るように広が
り、自然の厳しさ、優しさ、
美しさに感動！

これからやってみたいことは？
スケッチブックを持って
のんびり小旅行したい

次の方を紹介してください。
E・Yさん（9町内2）



あなたの宝物は？
『北海道旅行の写真』
「20歳に友達3人で北海道7日
間の旅をした思い出の写真。
計画なしでその日、その場で
宿を決めるのは最高！」

文

上野尻俳句会

片言の児が主役の座初笑

石川 茂子（西 原）

めでたうと一つ蛇口に初手水

斎藤五早男（上野尻）

大寒やなきたいときは哭けと風

小林 佳子（上野尻）

芸

寒雀囲ひに入り何話す

清野 ふみ（上野尻）

雲間切れ氷柱のしづく時を打つ

星 よしこ（上野尻）

極月や聞き流すこと生きる道

渡部ミツイ（芝 草）

聞いて！わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想
い描いている夢や目標などを話していただいています。
今月は、3年・前男子バレーボール部部長の長谷川
陽平さんです。

◆わたしの夢

「将来の夢は、バレーボール選手になることです。
部活動で男子バレー部に入り、バレーが楽しくて好き
になりバレーの選手になろうと思いました。バレーの
選手になるのは大変だと思いますが、日々の練習を大
切にがんばっていききたいと思います」

◆心掛けていること

「努力していることは、バレーボールクラブに入り、
さらに技術の向上をしています。心掛けていることは、
あいさつをすることです。あいさつをすることで友達
ができたり、その和が広がっていきます。精神的にも
強くなりたいと思います」

◆最後に未来の自分に一言

『日進月歩』今の自分に
満足せずに、日々努力し進
化していけるようにがんば
ってください」



町豪雪対策本部を設置

年末から降り続けている雪のため、町民の皆さんの生活に影響が出始めており、しばらくは雪が降り続くことが予想されるため、1月21日『町豪雪対策本部』を設置しました。

町では、皆さんの生活に支障を来さないよう、状況把握と災害予防への対応、応急対策に万全を期し、関係各課で必要な対応を図ります。

町民の皆さんには、事故や怪我などのないよう安全に十分配慮していただき、雪害などの発生状況および危険箇所などの情報をお持ちの場合は、自治区長を通じて、役場関係課にご連絡くださるようお願いいたします。

◆雪害に対する備え◆

- 除雪作業中は、屋根からの転落・落雪や水路への転倒に注意する。
- 吹雪や路面が凍結している日は外出を控える。
- ガスボンベ周辺の点検、除雪をこまめに行う。
- 水道の凍結防止対策をする。
- 長時間の停電に備え、暖房器具、照明器具、水、食料や燃料を準備しておく。
- ろうそく、ストーブなどを使用する場合には火の取り扱いに十分注意する。
- 屋外への避難路は二方向以上確保する。
- がけからの雪崩に十分注意して通行する。
- 路上駐車をしない。

【問い合わせ先】

町豪雪対策本部事務局

(町民税務課町民生活係) ☎ 45-2215



地域づくり応援事業を募集します

全会津17市町村などで構成している「あいづふるさと市町村圏協議会」では、地域づくり・人づくりなどを積極的に実践する団体を支援するため、ソフト事業を対象とした補助金を交付します。

◆募集期間

2月21日(月)～

3月14日(月)

◆補助金額

最大70万円(補助対象経費の3分の2以内)

◆補助対象事業

○広域的な波及効果があるソフト事業

○地域の特色・特徴を出したソフト事業

○地域間交流につながるソフト事業 など

◆申請書の入手方法

①あいづふるさと市町村圏協議会ホームページからダウンロード

②企画情報課企画政策係

③あいづふるさと市町村圏協議会事務局

◆申請窓口

企画情報課企画政策係へ提出

◆結果通知

5月下旬予定

【問い合わせ先】

企画情報課企画政策係

☎ 45-4536

あいづふるさと市町村圏協議会事務局

☎ 0242-24-6312

[http://www.aizu-](http://www.aizu-furusato.com)

[furusato.com](http://www.aizu-furusato.com)

地デジコーナーを給付します

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得世帯に対して、地上デジタル放送対応の簡易なチューナー1台の無償給付などを行っています。

支援の内容、申し込み方法などは対象世帯によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

◆対象

○生活保護世帯などでNHK放送受信料が全額免除の世帯

○町民税が非課税の世帯

【問い合わせ先】

総務省地デジチューナー支援実施センター

(放送受信料全額免除世帯)

☎ 0570-033840

(町民税非課税世帯)

☎ 0570-023724

申告書作成会場を開設します

喜多方税務署では、申告書の作成会場を喜多方税務署1階に開設しています。

会場では、手引きやパソコンを使って、ご自分で申告書などの書類を作成していただきます。

なお、駐車場の台数に限りがありますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

◆開設期間

2月1日(火)～

3月15日(火)

(土・日・祝日除く)

◆開設時間

午前9時～午後5時

【問い合わせ先】

喜多方税務署総務課

☎ 0241-24-5050

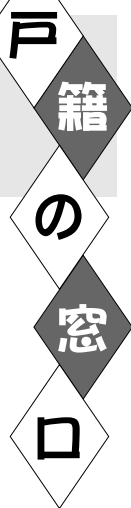
(音声案内の後「2番」を選択)

■平成23年1月1日現在

人口 7,790人
男 3,759人
女 4,031人
世帯 2,857世帯

＜前月比＞

－11人
－5人
－6人
－3世帯



■12月受付分＜敬称略＞

お誕生おめでとう

池端 凛ちゃん 進・百恵 中町



ご結婚おめでとう

山口 悟 徳沢
田崎 美智子 出ヶ原



お悔やみ申し上げます

渡部 洋一郎 (59)	百合子	夫	1町内
小島 ヨシ子 (82)	茂	母	5町内
山本 信平 (85)	義子	夫	9町内2
河瀬 洋一 (65)	喜市郎	父	萱本
鈴木 チヨミ (92)	照夫	母	松尾
折笠 傳江 (84)	教王	母	縄沢
渡部 修一 (58)	峰明	兄	黒沢
齋藤 タタコ (95)	衛	母	山口
小林 脩 (84)	和子	夫	上野尻
外島 幹子 (85)	石川氏	姉	下野尻
佐藤 タケノ (102)	長吉	母	高目
佐藤 衛 (82)	トキイ	夫	極入

2月の納税等

- 水道料金・下水道料金
- ケーブルテレビ使用料
- インターネット使用料
- 納期限 **2月10日(木)**
- 国民健康保険税第6期
- 長寿医療(後期高齢者)保険料第7期
- 納期限 **2月28日(月)**

今月の心配ごと相談日

- ◆日時 2月7日(月) 28日(月) 午前9時～正午
- ◆場所 老人憩の家
- ◆電話 45-4259

休日当番歯科医(2月)

日	地区	医療機関名	電話番号
2/6(日)	柳津町	二瓶歯科医院	0241(41)1880
	会津若松市	長峯歯科医院	0242(29)4182
11(金)	喜多方市	うえの歯科医院	0241(21)8852
	会津若松市	蓮沼歯科医院	0242(28)7110
13(日)	会津坂下町	大友歯科医院	0242(84)1688
	会津若松市	松山歯科医院	0242(22)0722
20(日)	喜多方市	宮澤歯科医院	0241(21)1166
	会津若松市	目黒歯科医院	0242(23)1182
27(日)	会津美里町	金子歯科医院	0242(56)3988
	会津若松市	武藤歯科医院	0242(27)1678

※休日当番医・歯科医は変更になる場合があります。受診の際は、電話で確認するなどして受診してください。

西会津診療所土曜診療日

2月5日(第1週) 受付時間11時まで
19日(第3週) “
西会津診療所 ☎45-4228

休日当番医(2月)

日	地区	医療機関名	電話番号
2/6(日)	喜多方市	佐原病院	0241(22)5321
		くまたクリニック	0241(28)1233
	会津若松市	そね内科クリニック	0242(33)1024
		森田小児科医院	0242(27)7686
11(金)	喜多方市	やまうち整形外科クリニック	0242(85)7442
		県立喜多方病院	0241(22)2181
	会津若松市	齋藤医院	0241(22)0212
		長谷川内科消化器科医院	0242(22)7180
13(日)	喜多方市	扇町渡部小児科アレルギー科医院	0242(25)5515
		会津クリニック	0242(38)1150
	会津若松市	小野病院	0241(22)0414
		高橋小児クリニック	0241(25)7066
20(日)	喜多方市	蛭谷クリニック	0242(28)8868
		浜崎小児科医院	0242(27)0951
	会津若松市	あいづ整形外科リハビリテーションクリニック	0242(28)1205
		有隣病院	0241(24)5021
27(日)	喜多方市	武田医院	0241(27)4031
		北田内科医院	0242(38)2661
	会津若松市	いづかファミリークリニック	0242(32)3330
		七日町クリニック	0242(32)2411
27(日)	喜多方市	佐原病院	0241(22)5321
		手代木医院	0241(22)0034
	会津若松市	白虎ファミリークリニック	0242(37)7866
		佐藤病院	0242(26)3515
	会津坂下町	山田整形外科医院	0242(26)2772
	会津坂下町	菅原医院	0242(83)2311

今年はお年という事で、お年玉をいただいた方の特徴を調べてみました。▼明くお年玉が人情深く、くお年玉が断力に欠ける一面もあること。▼十人十色お年玉の方すべてに当てはまるかどうかは分かりませんが、皆さんはどう思いますか。▼年男の私は勝手に納得しています。▼特に決断力に欠けるということに：

編集後記